

アセンション日記

4-2 かえ

2013.4.17

先日じゅなと、地上に生まれた時には
ハイアーセルフだった時の事を忘れてるでしょ
って話しをしました。

その時にじゅなが面白い話しをしてくれました。

そして、レポートに書いて！と要請されましたので
シェアしたいと思います^^

じゅな

生まれる前の世界に、愛の町があって、
そこに「地球行」というお店があって。
そのお店にじゅなのハイアーが入ると
椅子があって、それに座ったら、
ピョーンって地球に行きました。

ハイアーは米粒より小さいハートの形の種になって、ママのおなかに入り込んで、ハートがパカって割れて、中からじゅなが赤ちゃんの形で出てきて。それで、お腹の中にいる時に、ハイアーだった時の自分を忘れて、赤ちゃんと言う愛の存在になりました。

ハートの殻がハイアーに戻って、愛の町の店にかえって、店のひとに魔法の鏡をもらいました。ハイアーはおうちに帰って、魔法の鏡をテーブルに置いて、地球のじゅなを見ながら生活しています。時々、ハイアーは鏡からじゅなのハートに入って来てハートが汚れてないかチェックしてくれます。すっごく汚れてたら、

じゅなに試練がやって来る

たとえば、学校で意地悪されたいとか。。。

その後、じゅながそのことについて考えて

解決してハッピーになれます。

その積み重ねでアセンションに近づけると思う^^

今生、じゅなは地球生活 9 年目ですが、

実体験の中から、ちゃんと自分なりにしっかり学び

とっているんだなあって思いました。

話を聞きながら、嬉しくてワクワクしました♪